

第95回日本学生選手権水泳競技大会飛込競技 男子総合優勝(2連覇)、女子総合準優勝

主将 野口 基勝

この度、福山平成大学水泳部ダイビングチームは、9月7日～8日に新潟県長岡ダイエーフェニックスで行われた第95回日本学生選手権水泳競技大会飛込競技において、男子総合優勝(2連覇)、女子準優勝をすることができました。

今年は、男子では複数部員の怪我、女子においては2名の部員で戦いを強いられるなど、昨年に比べると万全とは言えない状態での団体出場となりましたが、出場メンバーの頑張りもあり立派な成績を上げることができました。今年度は、他大学に能力の高い一年生新人部員が多く入部しており、個人戦では入賞をする部員が少なく、合計得点で争う総合成績の団体戦では苦戦しました。しかし、野口・太田・檀野・吉澤・高見、の男子チームは僅差で日本体育大学を下し総合優勝することができました。また、森淵・藤原の女子チームは総合優勝こそ逃したものの準優勝を獲得することができ、全国に「福山平成大学」の名を轟かせました。

日頃より、水泳部顧問・入澤雅典教授と公益財団法人福山市スポーツ協会・内藤直樹先生のご指導の下、大会では、常に上位入賞できるよう厳しい練習に耐え、切磋琢磨しています。

また、「福山を飛込の町へ」を全国に広めるため、選手招致と強化にも協力しています。時代は「令和」に移りましたが、来年もまた福山平成大学水泳部ダイビングチームが男女総合優勝できるように日々精進いたしますので、ご支援ご協力をよろしくお願い致します。

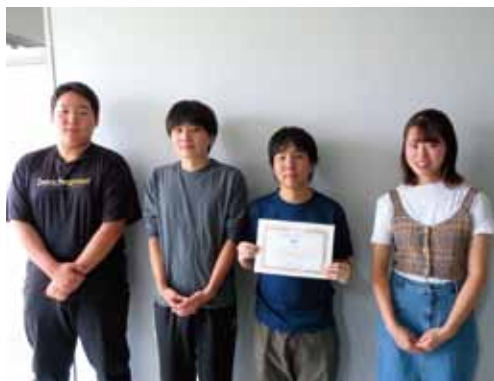


マイナビ主催のビジネスコンテストで 全国一位を獲得しました!

(八杉 樹・藤澤真依・門田琉我・吉岡隼太郎)

私たち経営学部1年「チームいつきくん」は、MY FUTURE CAMPUS「課題解決プロジェクト_season3」(主催:株式会社マイナビ/テーマ提供:Google合同会社)にて、「AIを使ってローカル線を維持するためには?」というテーマで、全国約300チームの中から人気投票で1位になることができました。このアイデアを「良い」と思い、ご投票いただきました皆様方にはこの場を借りて感謝申し上げます。

「AIを活用し、あなたに関心のある社会課題の解決策を提案してください。」というテーマの元、経営学部1年12チームが取り組み、私たちのチームが学内12チームで唯一上位10チームに入賞することができました。学内12チームの中でも良いアイデアが多く、「まさか私たちが」と入賞の驚きが大きかったです。「勝って兜の緒を締めよ」という言葉がありますが、1位になったことで努力を怠ることなく、今後も精一杯努力し、頑張っていきたいとします。



また、私たちのアイデアが入賞したことにより、地方特有の社会問題である「ローカル線」について改めて認識していただき、少しでも興味関心を持っていただけると嬉しいです。

福山平成大学学報

第86号



み
ゆ
き
レ
タ
ー





学科トピックス

こども学科

芝生と聴く“音楽”と“物語り”の夕べ～OPEN AIR IMAGE



習を重ねるたびにその「表現」や「言葉」に成長を見せてくれました。特に「やまなし」における独特の幻想的な世界観は、この芝生キャンパスだからこそ表出することが出来る特別な瞬間を、彼らとともに生み出したのだと感じました。

ご来場くださった皆様からは、このような声を頂きました。

「物語とピアノが融合していて良かった。」

「物語にそってイメージとびつたりな音や表現で感動しました。」

「ナレーションとピアノがとてもマッチしていて夢見心地でした。素敵でした。」

「なかなか観ることのできない音楽と物語で、心地良く聴きました。開放的な空間が良かったです。」

「朗読とピアノというシンプルな構成でしたが、宮沢賢治の文章とマッチしてとても良かったです。」

「ピアノが雰囲気を出していてすてきな朗読会でした。」

「良かった。ピアノが素晴らしい。」

「とてもいい雰囲気です。曲も朗読も。」

「生で朗読とピアノが聴けて良かったです。」

「素敵なコンサートでした。ありがとうございます。」

准教授 伊藤 憲孝

看護学科

「健康」を守るために



看護学部看護学科では、豊かな人間性と看護学における高度な専門性を養うため、看護学を体系的に学ぶことができるカリキュラムを設定しています。臨床実習においては実践に即した学びを提供できるよう大学教員と臨床指導者がきめ細やかな実習指導を行い、様々な医療機関で各専門領域の実習を展開することで、より優れた看護

を実践できる看護専門職の育成に取り組んでいます。様々なキャリアを目指せる柔軟な学びを展開しており、看護師(国家試験受験資格)、保健師(国家試験受験資格)、養護教諭一種免許(保健)、高等学校教諭一種免許(看護)、高等学校教諭一種免許(保健)、中学校教諭一種免許(保健)を取得できます。

看護学科の養護教諭・高等学校教諭(看護)選択コースでは、4年生の5月から10月までの間に2週間×3週間の養護実習・教育実習を行います。養護実習では、その殆どが出身校の小学校や中学校・高等学校で実施します。懐かしい恩師との再会とともに後輩たちへの健康指導や保健室での対応など、養護教諭に求められる観察する力、コミュニケーション力、包容力、冷静な判断力さまざまな人と協力して問題解決するための連携力など多くの学びを得ることができました。養護実習・教育実習を終え、実習報告会を行い、実習の振り返りや情報交換をし、今後の課題を明確にしています。

これからの時代を担う児童生徒の「健康」を守るため、医療的ケアの必要な児童・生徒への対応など医療の専門的知識・技術のある看護師資格のある養護教諭が学校現場で求められています。

養護教諭・高等学校教諭(看護)選択コースの卒業生は、高等学校の養護教諭として、又高等学校看護科の教員として活躍しており、頼もしい先輩を目指し、後輩たちも頑張っています。

将来の職業観を見据えながら、専門性を着実に身につけ「なりたい自分になる」学生の皆さんを教員一丸となって学生ひとり一人に関わる体制でサポートしています。

准教授 大塚 千秋

経営学科

御幸祭で2年生が模擬店を開店



経営学科では、2年生の基礎演習において、御幸祭で模擬店を開店し、会社の経営を疑似体験する体験型学習を行っています。この取組みも、今年で3年目を迎えました。今年は、2年生のフライングポテト、水餃子、フランクフルトの3店舗に加えて、上級生も韓国をコンセプトにしたお店(ヤンニョムチキン・ミチヨ)と、うどんの2店舗で参加し、合計5店舗からなる経営学科モール店を出店することになりました。今年は、経営学科モール模擬店投票コンテストも行いました。

さて、この演習は前期の間から事業計画を考え始めます。多くの学生が慣れないグループワーク活動に最初は戸惑っていました。ネットで調べ、昨年の様子を聞き、試食をし、先生や先輩にアドバイスを求め、試行錯誤を繰り返していました。後期からは、収支計画を含めた事業計画を発表し、資金を集め、御幸祭を迎えました。御幸祭が終わったあとも、収支を確認し、振り返りを行い、事業報告会を行いました。

各チームの様子を見ると、上級生も含めてそのチームらしい工夫がみられます。注文から商品を渡すまでの動線を考えるチームや看板やパッケージに凝るチーム。会計の売上管理でも、タブレットで管理する、数量を紙に書く、パソコンとバーコードリーダーを使ってミニPOSシステムを作るなど、各チームが試行錯誤していました。お客様の呼び込みでは、声が小さかった2年生も、上級生の勢いに圧倒されて、だんだん声も大きくなりました。

経営学科では、理論と実学をバランスよく学べるように様々な取組みを行っています。この模擬店演習はその活動の一環です。他にも、今年は神石高原フィールドワークやマイナビの課題解決プロジェクトにも取組みました。今後も、可能なかぎり、理論と実学をバランスよく組み込みながら、より有意義な教育活動ができるように取り組んでいきたいと思っています。

助教 兎内 祥子

福祉学科

新天地育児院・石井十次記念館を見学しました



実際に岡山孤児院の家庭舎を再現した石井十次記念館を見学し、映画で鑑賞したような風景に触れることができ、当時の部屋の雰囲気などを学ぶことができました。家庭舎は10人ほどの子ども達と一人の寮母さんが暮らしており、当時の家庭環境に近い感じになっていたのではないかと感じました。

私は介護福祉士を目指しているため、現在は主に高齢者福祉について学んでいます。しかし、今回の講演や施設見学を通して、児童福祉や障害者福祉についてもさらに関心を持ち、学んでいきたいと思っています。

1年 角田 菜摘

健康スポーツ科学科「大成杯」



健康スポーツ科学科では、10月21日(月)に大成杯争奪ゼミ対抗運動会を開催しました。この大成杯は、初代学科長の大成浄志教授より大成杯(優勝杯)を寄贈していただき、企画運営を学生リーダー主体で実施している、異学年交流を目的とした学科伝統行事です。企画運営を行っている学生リーダーは、昨年度の課題をふまえて、種目の修正と運営方法を検討し、各ゼミの大成杯委員と協力して開催しました。

今年は、昨年度まで2連覇を成し遂げている楠本ゼミの選手宣誓に始まり、楽しくそして白熱した戦いが繰り広げられました。グループ対抗種目である、ハリケーン、大縄跳び、綱引きでは、チームワークよく、そして迫力のある見ごたえ十分な戦いが繰り広げられていました。ゼミ対抗種目である、借り物(者)競争では、借りる側も借りられる側も、見ている側もみんなが楽しめるお題がたくさんあり、盛り上がりつつありました。恒例の障害物競争は、今年度リレー形式に変更し実施しました。譲り合いの精神がみられた平均台、華麗なハードリングと跳び箱、大苦戦のパン食い、そして最後は、体力だけでなく掛け算やルートの計算、なぞなぞといった頭を使う内容で最後まで目が離せない勝負となりました。そして最後は、ゼミ対抗リレーに教員も特別枠で参加し、全員がそれぞれの距離を激走しました。普段見せない姿と、全教員が参加するノリの良さで学生たちも大いに盛り上がり、学生も教員も一つになった1日でした。今年度、大成杯を手に入れたのは「三宅ゼミ」でした。また、閉会式後にはテント講習が行われ、テントの設置方法を学びました。

健康スポーツ科学科の大成杯は、学生主体で企画・運営される行事です。今年度の課題や「こうしたらもっといい」という思いを、来年の大成杯に活かし、伝統を受け継いでいきます。

助教 石井 智紋

運営委員会

第26回御幸祭を振り返って 第26回御幸祭運営委員会 委員長 豊田 望鈴



第26回御幸祭が10月19日(土)と20日(日)に行われました。今年度も多くの方にご来場いただき、無事2日間を大盛況と言う形で終えることが出来ました。

今年度は「翔け平成! 令和への一步」をテーマに掲げ取り組んできました。「翔け平成」には、令和へと元号が変わっても、時代の遺産をバネに力強く飛躍しようという決意を、込めました。また、「令和への一步」には令和第一回目の御幸祭として、伝統を引き継ぎつつ新たなことに挑戦していこう」という思いを込めました。

当日は学科・研究科・専攻科が日ごろの学修の成果を発表し、ご来場の皆様に楽しんでいただける催し物を用意しました。同時にオープンキャンパスも開催し多くの方にご参加頂きました。メインステージでは御幸太鼓、軽音楽、ダンス等のサークルの他に、19日(土)はシンガーソングライターの「HidE」と「ヤルキスト」さん。さらに、20日(日)には広島FMの大塚シゲキ9ジラジの公開録音を行い、ゲストの「緑黄色社会」の皆さんとともに、御幸祭を盛り上げていただきました。模擬店は、学生も多くの出店をし、それぞれの個性を発揮した活気あるものでした。さらに、今年度も外部団体様にも沢山のご協力をいただきました。

このような経験をさせていただき、多くの方々から「楽しかった、毎年楽しみに来てます」等のお声がけをいただき、御幸祭運営委員会一同、この企画に携われたこと大変嬉しく思っています。

御幸祭に足を運んでいただいた皆様が福山平成大学の魅力や雰囲気に触れ、楽しい時間だったと感じていただけていたのであれば幸いです。今後も福山平成大学大学祭をより活気あるものに、皆様の心に残る大学祭にしたいと考えております。

最後になりましたが、第26回御幸祭の大成功も一重に学生の皆さま、教職員の皆さま、地域の皆さまをはじめとすご協力を頂いた皆さまのおかげです。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。来年度もご支援よろしくお願いいたします。

経営学科

御幸祭報告

准教授 堀越 昌和



経営学科では今年は三つの企画を運営しました。一つは、経営学科発表として、学科紹介及び教員研究のパネル展示、加えて、統計シミュレーションのデモンストレーションを行いました。二つめは、お楽しみ企画の缶バッジ作成。たくさんの子どもさんたちで、会場はあふれかえっていました。三つめは、5つの店舗になる経営学科モールの出店です。模擬店演習と称するこの企画は、基礎演習IIの授業の一環として行っているものですが、今年は、2年生の3店舗に加え、上級生の2店舗が加わりました。三つの企画を通じて、学生の皆さんには、マネジメントのエッセンスに触れてもらえたように思います。そして、よく頑張りました。最後に、ご来場いただいた地域の皆様に、あつく御礼申し上げます。

看護学科

御幸祭での経験

2年 植山 侑美



看護学科では、体験コーナーとしてハンドマッサージや握力測定、ストレッチ、血圧測定・骨密度・体組成・血管年齢の測定を行ったほかに模擬店を出しました。昨年、リーダーを務めてくださった先輩方の姿から学んだことをもとに、2年生である各ブースリーダーを中心として協力して行うことができたと思います。準備を進めていく中では、どのようにすれば地域の方々に気持ちよく過ごしていただけるのか、楽しんでいただけるのかを考えたり、様々な方と接することで学ぶことがたくさんありました。

また、日頃の講義や演習を通して学んできた看護の知識や技術を発揮することの出来る良い機会となりました。今回の御幸祭の準備から当日までを通して学んだ有意義な経験を、今後の大学生活に活かせるように努力していきたいです。

第26回 福山平成大学 御幸祭

2019.
10/19・20
sat sun

こども学科

こども学科企画に 845人の笑顔! 2年 角 奈津希



今年の御幸祭では、こども学科企画に845人の子どもと保護者の方などが来てくださいました。学生と触れ合いながら各ブースで遊ぶ子どもたちからは、とても楽しそうな笑顔が見られました。

企画内容は、スタンプラリー、ゲームコーナー、運動コーナー、プラ板づくり、ペープサートの5つとしました。子どもたちが楽しめる内容を考え、夏休み前から準備しました。当日は危険がないよう配慮をしたり、子どもたちと交流したり、今まで頑張ってきた全てを発揮することができました。

責任者となる2年生リーダーの人数が少なく、後輩や同級生、先輩方や先生方の力を借りて取り組み、無事に終えることができました。今年の成功はこども学科全体で協力したから成し得たと思っています。ありがとうございました。

福祉学科

御幸祭での活動報告

准教授 藤井 宏明



今年も福祉学科では、御幸祭参加者に向けた福祉学科らしいメッセージを送る企画をしました。一つは、知的障害や精神障害等のある人たちの働く場である障害者就労継続支援事業所とコラボの模擬店、もう一つは福祉教育を目的とした「ふくしスタンプラリー」です。障害のある人たちの作ったジェラート、せんべい、松茸ご飯、コロッケ、パウンドケーキ、クッキー、シフォンケーキ、みたらし団子、ごぼう茶、を学生と事業所が協力して販売しました。またスタンプラリーでは、各団体の取り組みをクイズ形式で答えてもらいながらスタンプ集めをしてもらうようにしました。子どもたちが楽しめるように缶バッジや折り紙の手作り景品を準備しました。

来年も、楽しみながら学べる企画をがんばります!

健康スポーツ科学科

御幸祭を終えて

助教 石井 智敏



健康スポーツ科学科では、教員と学生スタッフで「体力測定」のテーマで握力、足指筋力、全身反応時間、ステッピング、ヘモグロビンチェックなどの測定と、今年度新しく「吹き矢体験」を行いました。東京オリンピックまであと一年を切り、スポーツや健康への関心が高まる中、測定に参加された皆さんからは、「一昨年、昨年も測定しているので、今年はどんな結果になるか楽しみにしていました」「まだ子どもたちには負けられないので、良い結果だったので良かったです」といった声が聞かれました。

また吹き矢は、年齢や性別を問わずだれでも手軽にでき、ゲーム感覚で楽しみながら健康になるスポーツとして注目されています。皆さん夢中になって挑戦していました。的に命中して大盛り上がり、でもさらに高得点を狙おうとすると、力が入って外れてしまうなど、集中力も必要そうです。

学生スタッフも地域の方や子どもたちとの交流を楽しみながら、授業などで学修したことを活かして測定にあたるたのではないかと思います。

令和元年度 サークル活動記録

2019/12/3現在

男子バレーボール部

第90回中国大学バレーボールリーグ戦大会秋季大会
10/12～27 かもがわ総合スポーツ公園 他

1部 2位(9勝1敗) 個人賞 敢闘選手賞 高橋 祐希(健スポ4)
スパイク賞 三好 佳介(健スポ3)
ブロック賞 西本 圭吾(健スポ3)
レシーブ賞 坂元 健人(健スポ2)

第19回広島県大学バレーボール選手権大会
11/9 広島経済大学

優勝 福山平成大学A
2位 福山平成大学B

第72回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会
11/25～12/1 大田区総合体育館 他

ベスト8

女子バレーボール部

第90回中国大学バレーボールリーグ戦秋季大会
10/12～27 かもがわ総合スポーツ公園 他

1部 4位(3勝7敗)

第66回秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会
11/25～12/1 大田区総合体育館 他

1回戦敗退

サッカー部

2019年度 中国大学サッカーリーグ
4/28～11/10 福山平成大学 他

1部8位

2019年度中国大学サッカー選手権兼
総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント大会中国地域予選
6/22-23 神原スポーツ公園多目的広場 他

ベスト8

2019年度 Iリーグ中国
7/6～11/30 福山平成大学 他

EAST8位

令和元年度中国地域大学新人戦
8/21～9/11 福山平成大学 他

東地区リーグ戦3位

ソフトテニス部

第69回中国学生ソフトテニス秋季リーグ戦大会

第69回中国学生ソフトテニス選手権大会

第69回中国学生ソフトテニスシングルス選手権大会

8/30～9/3 鳥取県コカ・コーラ ボトラーズジャパンスポーツパークテニスコート

男子団体 優勝(4勝1敗)

女子団体 4位(3勝2敗)

男子ダブルス 準優勝 山田 泰誠(健スポ4)・小川 友貴(健スポ4)ペア

ベスト8 高嶺 聖夏(健スポ2)・樽村 拓哉(健スポ2)ペア

大橋 涼(健スポ1)・金原 大智(健スポ2)ペア

ベスト16 船橋 諒輔(健スポ1)・中川 拓郎(健スポ2)ペア

小松 正芳(健スポ2)・中村 航太(経 営3)ペア

女子ダブルス ベスト4 矢野 陽子(福 祉1)・横田 亜希(健スポ3)ペア

ベスト8 中村 菜摘(健スポ4)・小林 碧唯(健スポ4)ペア

花房 真由(健スポ3)・雪野 美幸(健スポ4)ペア

ベスト16 上野 菜里(健スポ3)・田中 望稀(健スポ3)ペア

男子シングルス 準優勝 與那嶺 晃大(健スポ2)

ベスト8 高嶺 聖夏(健スポ2)

小松 正芳(健スポ2)

ベスト16 山田 喜大(こども4)

大橋 涼(健スポ1)

女子シングルス 準優勝 矢野 陽子(福 祉1)

ベスト8 花房 真由(健スポ3)

中村 菜摘(健スポ4)

ベスト16 小林 碧唯(健スポ4)

上野 菜里(健スポ3)

令和元年度第65回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会

9/17～20 広島県びんご運動公園テニスコート

男子団体 ベスト16 福山平成大学A

福山平成大学C

福山平成大学D

男子ダブルス 優勝 高嶺 聖夏(健スポ2)・樽村 拓哉(健スポ2)ペア

準優勝 與那嶺 晃大(健スポ2)・小川 友貴(健スポ4)ペア

ベスト16 高岡 統星(健スポ3)・齊藤 大夢(健スポ2)ペア

女子団体 ベスト8 福山平成大学B

女子ダブルス ベスト8 柴原 香琳(こども2)・横田 亜希(健スポ3)ペア

矢野 陽子(福 祉1)・細川 蒔緒(健スポ2)ペア

第66回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス選手権大会

11/15～18 山口県宇部市中央公園テニスコート

男子団体 ベスト8 福山平成大学A、福山平成大学D

女子団体 ベスト16 福山平成大学A

男子ダブルス 準優勝 高嶺 聖夏(健スポ2)・樽村 拓哉(健スポ2)ペア

軟式野球部

第42回全日本大学軟式野球選手権大会

8/18～ 長野オリンピックスタジアム 他

1回戦敗退

令和元年度第24回中国地区大学軟式野球連盟秋季リーグ戦
8/26～10/6 井原運動公園野球場 他

優勝(10回目)

※第36回西日本大学軟式野球選手権大会(11/12～大阪府・兵庫県)
出場決定(13年連続13回目)

第36回西日本大学軟式野球選手権大会

11/12 阪神甲子園野球場 他

1回戦敗退

陸上競技部

第73回中国五県陸上競技対抗選手権大会

8/17～18 維新みらいふスタジアム

男子 800m 4位 大崎 倅士朗(健スポ3)

女子 800m 3位 林 沙知(健スポ3)

ボクシング部

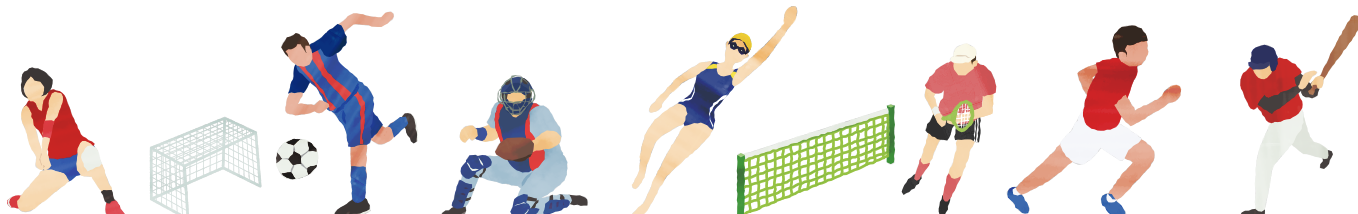
第44回中国大学ボクシング秋季大会

11/9～10 広島修道大学ボクシング場

ライトフライ級 優勝 佐藤 飛陽(健スポ3)

ライトウェルター級 2位 原 大貴(健スポ1)

フライ級 2位 村上 景星(健スポ3)



大学行事日程

2019	行事	学務関係
12月	7 土 推薦入試(B日程)	21 土 後期集中講義開始
	21 土 冬期休業開始	
	27 金 仕事納め	

2020	行事	学務関係
2月	15 土 学部学科別行事	4 火 後期定期試験
	29 土 前期入試(B日程)	14 金
	19 水	

2020	行事	学務関係
1月	6 月 仕事始め	
	7 火 冬期休業終了	
	8 水 授業開始	
	17 金 センター試験会場設営	
	18 土・19 日 大学入試センター試験	
	30 木 後期授業終了	
	1/31 金～2/3 月 前期入試(A日程)	

2020	行事	学務関係
3月	1 日 春季休業開始	
	7 土 後期入試	
	14 土 春の見学会	
	21 土 学位記授与式(卒業式)	

令和2年度 入学試験日程

試験種別	試験日	学部	出願期間	合格発表	手続締切
前期入試A日程	1月31日(金)・2月1日(土) 2月 2日(日)・2月 3日(月)	全学部	1月 6日(月)～ 1月25日(土) 消印有効	2月 8日(土)	2月17日(月)
前期入試B日程	2月19日(水)	全学部	2月 5日(水)～ 2月14日(金) 消印有効	2月22日(土)	3月 3日(火)
後期入試	3月 7日(土)	全学部	2月25日(火)～ 3月 3日(火) 消印有効	3月11日(水)	3月25日(水)
センター利用入試(前期)	個別学力試験は課さない	全学部	1月 6日(月)～ 1月25日(土) 消印有効	2月 8日(土)	2月17日(月)
センター利用入試(後期)	個別学力試験は課さない	全学部	2月25日(火)～ 3月 3日(火) 必着	3月11日(水)	3月25日(水)
第 III 期	3月6日(金)	経営 福祉健康	3月 2日(月)～ 3月 4日(水) 必着	3月12日(木)	3月25日(水)
エントリーシートの提出	1月6日(月)～2月8日(土)必着	面談結果通知	2月25日(火)		

※備考: 令和2年度 大学入試センター試験日程 1/18(土)・1/19(日)



御幸五訓

- 一、真理を求め、道理の実践を志向する。
- 二、豊かな品性と魅力ある個性を伸ばす。
- 三、不屈の魂を養い、紐帯性を培う。
- 四、生命を尊重し、自然を畏敬する心情を育む。
- 五、誠実と倫を胸に刻み、夢の実現に挑む。

令和元年度公開講座報告

今年も地域の方々を対象とした「公開講座」を9月12日(木)～10月10日(木)で全5回開催しました。今回のテーマは「福山城築城から400年、現在そして未来を考える」で開催しました。

また、最終講座終了後に閉講式が行われ沖増公開講座委員長の挨拶の後、5講座中4講座以上受講された方に授与される「受講証」が67名に授与されました。



第1講 9/12(木)	未来に伝えたい 我が国の福祉思想	福祉学科 中嶋 裕子 准教授
第2講 9/19(木)	我が国の体育/ スポーツの歴史と文化	健康スポーツ科学科 松田 広 准教授
第3講 9/26(木)	英語教育の変革期	こども学科 田辺 尚子 教授
第4講 10/ 3(木)	広島看護 今と昔	看護学科 才野原照子 教授
第5講 10/10(木)	経営学における「人」の重要性	経営学科 江口 圭一 教授

編集 福山平成大学広報委員会(学報作成部会)
発行 福山平成大学
発行日 2019年12月13日

福山平成大学

〒720-0001 広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1
TEL 084-972-5001(代表) FAX 084-972-7771 <http://www.heisei-u.ac.jp/>